

2. 構造的（テクスチュア）

植物の材質感の違いによって表面構造を表現する構成

テーマの造形基準

造形のイメージ	コンポジション	レイアウト	モーメント
装飾的	アシンメトリー	並行	複数点

テーマの理解度

1. 植物素材の材質感の違いを理解し、材質感の組み合わせによる効果を表現します。
2. 植物素材の集合と密集によって構成し、アウトラインは詰まったものからほぐれたものまで可能です。
3. 植物素材の色の要素も重視されます。

プロポーション

1. 平面的なわずかな高低差に留意し、全体のバランスを取ります。

植物素材の選択

1. 異なった材質感を持つ植物素材を選択します。
2. 受動的で静的な形体の植物素材を中心に選択します。

器の選択

1. 表面構造を見せるため、丸い水盤や楕円形の器など面が広く取れる器を選択します。

ベース構成

1. アシンメトリーの構成を考えたベース構成を行います。
2. 吸水フォームは、必要な部分に固定します。

テクニック

1. 意図的な配置・配列を行います。
2. 平面的に構成しながらも、わずかな高低の変化を付けます。
3. 同じ植物素材の配置・配列に、面積の大小・長短の違いで変化を付けます。
4. ワイヤなどのメカニクスが見えないようにします。
5. 植物素材は器から出ないように留意します。

配色と調和

1. 同一色相または類似色相の配色を基本とします。
2. 材質感の効果以上に目立つ配色効果は避けます。

完成度

1. 材質感（表面構造）の効果が高く、それぞれの材質感の特性が生かされている作品。

出題のポイント

1. 主に同一色相または類似色相の植物素材の組み合わせにより、植物の材質感の違いを効果的な配列を行うことで作品化します。

memo



スプレーマム、スプレーバラ、アジサイ、パーゼリア、ヒペリカム、ブルーアイス、オウゴンヒバ、ミリオクラダス





センニチコウ、スプレーバラ、シルバーブルニア、カスミソウ、シネンシス、ダスティーミラー、ブルーアイス、ミリオクラダス



スプレーマム、スプレーバラ、ヒペリカム、ダスティーミラー、ブルーアイス、オウゴンヒバ、ミリオクラダス



センニチコウ、スプレーバラ、ヒペリカム、ダスティーミラー、アイビー、グニューカリ、ブルーアイス、ミリオクラダス